

質問者
竹内 豊議員

たつの市の教育について

日本の教育は今、まだ模様である。他のありゆる分野の活動と同じく、学校「」との差が顕著になりつつある。子どもは本来限りない可能性を秘めたダイヤモンドの原石のような存在であり、適切なそして心を込めた指導によって、美しい輝きを発する。

しかし、文部科学省が掲げてきた「ゆとり教育」は子ども達を磨くことをせず、また刺激もない真空のよつたな状態へ彼等を誘い、ひたすら守ってきた。まともなら一日で読んで終わる教科書を1年かけて学ばせるような非知的世界上に子どもを置き去つてきたのが「ゆとり教育」である。

臣は、2002年1月17日

日に「ゆとり教育」よりも学力充実を重視する「学びのすすめ」を打ち出した。

文部科学省も確かな学力の向上と心の教育が改

革重要なとし、ようやく「ゆとり教育」を

事実上否定した。

問 「ゆとり教育」が始

まってから、子ども達の

答 「ゆとり教育」の弊

害で子どもの学力が低下

していると一部で報道さ

れていたが、学力には点

数だけでは計れない問題

解決能力、思考力、判断

力、表現力などもあり、

子どもの学力が下がった

とは断定できない。

本市では、学力を広く

捉え、体験活動を重視す

ることで、生かされ

ることをせんりん

していきたい。

答 「自立」とは、独立

で生きることではなく、

支え合って生きるネット

ワークの持ち方にかかる。

たつの「自立」を、過

去に指摘された「自律」

もふくめ、まちづくりの

力は、兵庫県内でどのく

らいの位置にあるのか。

答 平成22年度の全国学

力・学習状況調査の結果

から、県や全国の平均正

答率と比較すると、同水

準で、全体的に概ね良好

な結果である。

問 「ゆとり教育」につ

いて、「みんなの学力レ

ベルが下がると、自分の

子どもの学力が下がって

も目立たないから、うれ

しい」と考える親がいる。

こうした理解の仕方が横

行すると日本が潰れると

考えるがどうか。

答 一部の方であるうと

思つが、子どもの教育に

熱心な、心ある保護者が

このように考えておられ

ることは非常に残念。

校園では、子どもの能力

や個性を伸ばし、全人格

としての生きる力を身に

つけさせるため日々努力

している。切磋琢磨する

重要性も認識し、家庭や

地域とさらに連携を深め、

市総ぐるみで子どもの教

育を推進していく。

問 本市の小中学生の学

力は、兵庫県内でどのく

らいの位置にあるのか。

答 公平委員会を廃止するこ

とがもりこまれた「公務

員制度改革関連法案」成

立によっては、「人事院

勧告に準ずる」全国例に

もれぬことは一線を画

し、地方独自の判断がで

きる余地があつた現法体

制から退行する。

これら背景から、①市

職員の定年引き上げ、②

市幹部職員定年後の嘱託

採用を人的資源の留保と

みる考え方、③市が10年

後に応すべき態様は、

備え

今行政形態を続け

る限り、市域からの人口

流出は続き、高齢化は高

まる一方だ。予測でも想

定でもなく、確實に。

さて、今月6月7日厚

労省は、「高齢者雇用」

に関する提言で、法定定

年65歳とした一ヶ月前の

発表を後退させ、義務化

先送りにまとめ直した。

しかし、年金支給を60

歳から65歳に引き上げた

制度にあわせ、定年延長

の法整備を求めた一昨年

7月の人事院内における

最終報告から、たつの市

も例にもれず、ひそかに

定年段階的引き上げの準

備に入っていたはずだ。

一方で、打ち上げられ

たはずの「公務員給与の

削減」は、現政権の支持

団体との軋轢から歩は進

まない。それどころか、

豊議員

トする

合掌しつつ教訓とする

東日本大震災の大津

波から全員難を逃れた岩

校と釜石東中学校に対し、

全校児童108人のうち

74人が死亡・行方不明と

なった宮城県石巻市の大

川小学校。この差異を直

視することで、生かされ

ねばならない教訓とは。

この6月より運用可能に

なった神部・半田中央雨

水幹線のバイパス隧道の

効果とあわせ、所信を。

答 人為・機械は、万能

ではなく、限界がある。

また、訓練と同時に過去

の経験から導き出される

経験。それら意義が、あ

らためて明らかになった。

また地域コミュニティが

もつネットワークによる

支え合い。これに、課題

と答えがあるように思つ。

答 ①指摘の通り、今後

のすう勢いがんによる。

②そのどらえ方で今後も

市行政への貢献を願つて

いる。③市民が個々に、

また地域コミュニティが

もつネットワークによる

経験から導き出される

経験。それら意義が、あ

らためて明らかになった。

バイパス隧道は、常時

の稼働ではなく、非常時、

防災上に必要と判断され

たときのみに運用される。

その稼働ではなく、非常時、

防災上に必要と判断され

たときのみに運用される。

その判断には万全を期す。

が、水害がすべてなくな

る万能の器ではないこと

に留意されたい。

●このほか、今夏に行な

われる小中学校の数学・

歴史教科書採択のあり方

について、問うた。

9 たつの市議会だより